

議員全員協議会

—主なものをお知らせします—

報告①
松寿園の跡地利用

平成26年の議員全員協議会で、障害者支援施設（重度者入所施設）の確保のため、「社会福祉法人埼玉のぞみの園」へ、旧藤沢公民館・旧藤沢保育園跡地を財産処分したいと報告があった。平成28年3月末をもって、深谷市老人ホーム松寿園が廃止となることから、候補地を当該地に変更した。

報告②
キユーピーに決定

花園IC拠点整備プロジェクト公共ゾーン、深谷テラスの事業敷地A（2万5千平方メートル）の優先事業者がキユーピー株式会社

決定した。敷地B（3千平方メートル）に関しては、3社から提案があったが、選考委員会での選考結果及び講評に基づき、該当者なしと決定した。

報告③
「くるりん」運行改定

平成28年4月1日から、次の3点が変わった。
①インターネットで予約ができる。
②障害者手帳の提示により運賃200円が100円となる。
③運転免許自主返納者は運転経歴証明書

報告④

公共施設等統廃合

公共施設と土木インフラを対象とした40年間の長期計画が策定された。今後、人口減少等により、公共施設等の利用需要の変化が想定されることから、総合的かつ計画的に大規模改修や建替え・統廃合・長寿命化などを行い、財政負担の軽減や平準化を図ることを目的とした計画である。



キユーピー（株）提案のイメージ図

市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。

質問項目一覧（通告順）

- 清水 修
①学童保育室運営事業（公立）について
②高齢者の社会参加について
○中矢 寿子
①保育の受け皿整備について
②予防医療について
○加藤 利江
①市立幼稚園の今後の在り方について
②公共施設の適正配置計画について
③花園IC拠点整備プロジェクトについて
○馬場 茂
①深谷市産業振興計画について
○清水 健一
①地域経済の活性化について
②少子化対策について
③学力向上について
○佐久間 奈々
①花園IC拠点整備プロジェクトについて
○鈴木 三男
①公民館の利用について
②ふるさと納税について
③市民債について
○五間 くみ子
①マイナンバーカードの発行業務について
②高齢者施策について
○茂木 一郎
①深谷市歌について
②消防団員について
○三田部 恒明
①婚姻届・出生届への工夫
②道路破損箇所等の通報および対応
③改正公選法
○村川 徳浩（ミルクおやし）
①市が行う農業と観光の振興策の基準について
②花園IC拠点整備事業について
○角田 義徳
①便利で機能的な都市づくりについて
②将来を見据えた都市経営について
③公共施設の維持管理について

第5回 新庁舎建設特別委員会

2度にわたる委員間協議で、新庁舎建設基本計画（案）に対する委員会の意見を提言としてまとめ、執行部へ提出し、回答を得た。

【提言事項】

- ①市民への周知徹底を。
②建設費の抑制を。
③議会との情報共有を。
④引き続き議会への情報提供を積極的に。
⑤共通認識を保ち、事業を推進していく。

全会一致で可決
議員提出議案

深谷市の酒で乾杯を推進する条例

目的 深谷市の酒による乾杯の習慣を広めることにより、酒造業その他市内産業の発展に寄与するため。

乾杯するなら深谷市の酒で!



請願の審査結果

請願第8号（採択）
地方公会計の整備促進に係る意見書を提出するための請願
公明党深谷支部
地区連合会長 小山 清
請願第9号（不採択）
安全保障関連法の廃止についての請願
埼玉土建一般労働組合
深谷寄居支部
支部長 田口 豊作
請願第10号（採択）
「子ども医療費無料制度の創設を国に求める意見書」の提出を求める請願
新日本婦人の会深谷支部
支部長 堤 和江

人事案件

深谷市教育委員会委員
岡部 登
深谷市公平委員会委員
田尻 裕洋
深谷市固定資産評価審査委員会委員
江角 勇二
人権擁護委員
今井 照子

Q

保育料の民間学童との差額分、保護者に還元を

A

民間にも差異があり、差額分の補助は考えていない

園市内全小学校の敷地内に学童保育室の整備を進めていくとのことだが、保育料は公立のほうが安い。しかも場所が学校の敷地内ということになれば、保護者は公立を選択することに。子どもたちの放課後の安全を担っている民間学童への影響が懸念される。民間のほうが保育料が高いのは、「子どもとの安定的、継続的な関わりが重要であるため、支援員の雇用にあたっては、長期的に安定した形態とすることが求められる」ためであり、深谷の民間学童だけが安いのではなく全国的な水準だ。そのような状況の中、秩父市では、保育料の民間との差額分を保護者に還元している。市の計画では、「民間と調整しながら整備をすすめる」と言っているのだから、保育料の民間学童との差額分を保護者に還元すべきだ。

保育料に差異が生じていると認識しており、差額分を補助することは考えていない。なお、市では民間学童に対し、一定の委託料や補助金を交付しており、間接的ではあるが、民間学童の保護者の支援も行っている。

しみず 清水 修 おさむ

学童保育



民間学童の保育料は公立より低いところもある。民間では、それぞれの保育理念、保育方針に基づき保育料が設定されている。そのため、保